

令和5年度 『小学どうとく2 はばたこう明日へ』 年間指導計画・評価の視点

江戸川区立東小松川小学校

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	評価の視点	他教科等との 関連
適宜	二年生の どうとくの 学しゅうが はじまるよ	適時	自己を見つめ、他者との話し合いをとおしてよりよい自分に成長することのよさを考えさせ、自分を伸ばしていく意欲をもたせる。		
適宜	どうとくでは こんな 学しゅうを するよ	適時	道徳の授業の進め方を確認し、道徳の授業のイメージをもたせる。		
4月③	1 春が いっぱい 「自然を感じる」 【D 自然愛護】	1	身のまわりの春について話し合うことをとおして、自然のすばらしさや動植物との接し方に気づき、すすんで自然を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	* 友達の考えにふれ、身近な動植物や光や風などの自然について、さまざまに考えることができているか。 * 優しく、温かい心で身近な動植物に接することの大切さに気づき、自分との関わりで考えることができているか。	生活
	2 知らない 人にも 「挨拶の相手」 【B 礼儀】	1	お兄ちゃんの行動と「ぼく」の思ったことについて話し合うことをとおして、人に会ったときの態度について考え、誰に対しても礼儀正しく、きちんと挨拶しようとする心情を育てる。	* 友達の考えにふれ、知らない人（来訪者）にも挨拶をすることの意義や大切さについて、考えることができているか。 * 知らない人（来訪者）にも挨拶をすることの大切さを理解し、自分も実践しようとする考えができているか。	
	3 あいさつ 「挨拶の仕方」 【B 礼儀】	1	挨拶のしかたについて体験的に学習することをとおして、時と場に応じた挨拶の仕方を理解し、日常生活の中のさまざまな場面で実践しようとする実践意欲と態度を育てる。	* 友達との交流を通じて、礼儀正しく挨拶することの大切さについて考えることができているか。 * 礼儀正しい挨拶の仕方を理解し、時と場に応じて実践しようとする考えができているか。	
5月③ ◆	4 よいのかな 「きまりを守って」 【C 規則の尊重】	1	たつやさんの行動をとおして、約束やきまりの大切さに気づき、決まりを守って生活していこうとする判断力を育てる。	* 友達の考えにふれ、自己中心的な発想の問題点を考えることができているか。 * 楽しく遊ぶためにも約束やきまりが必要であることに気づき、自分との関わりで考えることができているか。	
	5 みんなの ものって？ 「みんなのものを大切に」 【C 規則の尊重】	1	「ぼく」の行動をとおして約束や決まりについて考え、「ぼく」の行動を体験的に演じてみることで、約束や決まりの大切さを確かめ、みんなが使う物やみんなのものを大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	* 友達の考えにふれ、みんなのものやみんなの使うものを大切にすることについて、考えることができているか。 * 約束やきまりの大切さを理解し、自分との関わりで考えることができているか。	
6月④ ◆	【拡大導入】 ○なかまはずれを なくす ために	適時	仲間はずれについて話し合うことをとおして、誰に対しても公正・公平に接することの大切さに気づき、仲間はずれをしないようにする意識を高める。		

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	評価の視点	他教科等との 関連
	6 たかしくんも いっしょに 「分け隔てなく」 【C 公正, 公平, 社会正義】	1	たかしくんに対するみんなの行動について考えることをとおして, 仲間はずれをしないことの大切さを理解し, 誰に対しても公正・公平に接しようとする実践意欲と態度を育てる。	* 友達の考えにふれ, 公正, 公平な接し方について考えることができるか。 * 公正, 公平に接することについて, その大切さを理解し, 自分との関わりで考えることができるか。	
	7 るっぺ どうしたの 「生活を見直す」 【A 節度, 節制】	1	るっぺの生活について話し合うことをとおして, 規則正しい生活や周りの人に対する態度について考え, わがままな行動をせず, 正しい生活態度で過ごし, 周りの人に迷惑をかけないようにする心情を育てる。	* 友達の考えにふれ, わがままな行動の問題点を考えることができるか。 * わがままをせず, 規則正しい生活を送ることの大切さに気づき, これからどうすればよいかを考えることができるか。	
	8 わたしだけの かばん 「物を大切に」 【A 節度, 節制】	1	「わたしだけのかばん」を作ってもらったえりの気持ちを考えることをとおして, 物の大切さについて気づき, わがままをせず, 節度のある生活をおくろうとする実践意欲と態度を育てる。	* 登場人物や友達の考えにふれ, 物を大切にすることからわかることを, さまざまに考えることができるか。 * 物を大切にすることの価値に気づき, 自分自身の問題として考えることができるか。	図画工作
7月②	9 教えて いいのかな 「安全を守る」 【A 節度, 節制】	1	「ぼく」の行動について話し合ったり, 演じたりすることをとおして, 個人情報の流出などの危険を防ぎ, 安全に生活することの大切さを理解し, 安全に生活していこうとする判断力を育てる。	* 友達の考えにふれ, 危険を避けて安全に生活するためには, どのようにすればよいかを考えることができるか。 * 危険を避けて安全な生活を送るために必要なことに気づき, 今後どのようにすればよいか, 自分との関わりで考えることができるか。	安全, 防犯
	10 金のおの 「いつも正直に」 【A 正直, 誠実】	1	正直な木こりと仲間の木こりの行動をとおして, 正直に生きることの大切さを考え, 嘘をついたり, ごまかしたりせず正直に生活しようとする判断力を育てる。	* 友達の考えにふれ, 正直さとは何かについて, 考えることができるか。 * 正直に生活することの大切さに気づき, 自分との関わりで考えることができるか。	国語
9月③	11 あと少し 「やりぬく心」 【A 希望と勇気, 努力と強い意志】	1	何日も縄跳びの練習をする「ぼく」の姿をとおして, 粘り強くがんばることの大切さについて考え, 目標に向けてあきらめずにやり抜こうとする実践意欲と態度を育てる。	* 友達の考えにふれ, 苦しいことに対しても諦めずに努力する姿について, 考えることができるか。 * 苦しいことに対しても諦めず, 目標に向かって努力することの大切さを理解し, 自分との関わりで考えることができるか。	

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	評価の視点	他教科等との 関連
	12 はりきりパンダとだらだらパンダ 「負けない心を」 【A 希望と勇気, 努力と強い意志】	1	はりきりパンダとだらだらパンダに対するあやちゃんの姿をとおして、やらなければいけないことや怠けてしまうことについて考え、強い意志をもってやるべきことをしっかりと行っていこうとする実践意欲と態度を育てる。	* 友達の考えにふれ、怠け心に打ち勝つための方法について考えることができているか。 * 自分のやるべきことをしっかりと行うことの大切さを理解し、自分との関わりで考えることができているか。	家庭学習
	13 みほちゃんと、となりのせきのますだくん 「友達の気持ちになって」 【B 友情, 信頼】	1	みほちゃんとますだくんの気持ちや行動について話し合うことをとおして、他者の気持ちを考えることの大切さに気づき、互いの気持ちを理解しながら接していこうとする心情を育てる。	* 話し合いをとおして、友達関係を改善するための方法を、さまざまに考えることができているか。 * 友達の気持ちを考えることの大切さを理解し、自分との関わりで考えることができているか。	国語
10月④ ◆	14 およげないりすさん 「友達の立場になって」 【B 友情, 信頼】	1	あひるとかめと白鳥の行動について話し合うことをとおして、友達の気持ちを考えることの大切さに気づき、仲よく、助け合いながらよりよい友達関係を築こうとする心情を育てる。	* 友達の立場になって考えることの大切さに気づき、どのように行動していくことがよいか、さまざまに考えることができているか。 * 友達の気持ちを考えることの大切さを理解し、よりよい友達関係を築き、互いに助け合おうとする意識を高めることができているか。	
	15 電車の中で 「相手を思って」 【B 親切, 思いやり】	1	電車の中の男の人の行動について話し合うことをとおして、他者に対して思いやる行動をとることのすばらしさについて気づき、温かい心ですすんで他者に親切にしていこうとする判断力を育てる。	* 友達の考えにふれ、困っている相手のことを思いやり、温かい心で親切に接する行為について、考えることができているか。 * 困っている相手のことを思いやり、温かい心で親切にすることの大切さを理解し、自分ならばどうしていきたいかについて考えることができているか。	
	16 きゅう食当番 「温かい心で」 【B 親切, 思いやり】	1	「わたし」たちの行動について体験的に学ぶことをとおして、他者に対する親切心や温かい心についての考えを深め、さまざまな人に関心を向けて、温かな心で接しようとする心情を育てる。	* 友人のことを思いやり、行動すると、相手はうれしい気持ちになることを理解することができているか。 * 身のまわりの人や友達のことを考えて、親切にしたいという思いをもつことができているか。	当番活動
11月④ ◆	【拡大導入】 ○自分のよいところを考えよう	適時	自分について考えたり、話し合ったりすることをとおして、自己のよいところに気づき、そのよいところを伸ばしていこうとする意識を高める。		学級活動

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	評価の視点	他教科等との 関連
	17 とおるさんのゆめ 「よさを伸ばす」 【A 個性の伸長】	1	友達の良いところを見つけるといふ行為をとおして、自分のよいところに気づき、そうしたよいところを伸ばしていこうとする心情を育てる。	*友達との関わりをとおして、友達や自分のよいところを考えることができるか。 *自分のよいところに気づき、今後どのように自分のよいところを伸ばすかについて考えることができるか。	学級活動、キャリア教育
	18 ぼんたとかんた 「よいことをすすんで」 【A 善悪の判断、自律、自由と責任】	1	ぼんたとかんたの行動について話し合ったり、演じたりすることをとおして、物事のよいことと悪いことに対する考えを深め、よいと思うことをすすんで行うことができるような判断力を育てる。	*話し合いをとおして、よいことと悪いことを正しく判断するにはどうすればよいかを考えることができるか。 *善悪を判断することの大切さを理解し、正しいことを自らすすんで行動しようとする考えることができるか。	
	19 つよいこころ 「心の強さ」 【A 善悪の判断、自律、自由と責任】	1	勇気を出して行うことについて考えることをとおして、物事のよいことと悪いことを区別し、強い心をもってよいと思うことをすすんでできる実践意欲と態度を育てる。	*友達の考えにふれ、勇気を出して正しいことを行うには、何が必要であるかについて考えることができるか。 *勇気を出して正しいことを行うことのよさについて理解し、自分との関わりで考えることができるか。	
12月③	20 おむかえ 「家族の一員として」 【C 家族愛、家庭生活の充実】	1	お姉ちゃんや「わたし」の気持ちや行動について考えることをとおして、家族の愛情に気づき、家族に対する愛情をいっそう深めていこうとする心情を育てる。	*友達の考えにふれ、家族が助け合って生活していることについて、考えることができるか。 *家族として、一人一人の家族に対する愛情の大切さを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	避難訓練、防災教育
	21 ぼくもがんばるよ 「家族のために」 【C 家族愛、家庭生活の充実】	1	自分のことは自分でがんばろうとするここの行動について話し合うことをとおして、家族に対する愛情や家族の一員としての役割に気づき、積極的に家族と関わり、生活していこうとする実践意欲と態度を育てる。	*友達の考えにふれ、家族とともに支え合い、家族の一員として家族の役に立とうとする行為について、考えることができるか。 *家族とともに支え合い、家族の一員として家族の役に立つことの大切さを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	スポーツ大会
	22 大なわ大会 「素敵な学級」 【C よりよい学校生活、集団生活の充実】	1	みんなで練習する二組の姿をとおして、全員で協力することのよさに気づき、よりよい学級をつかって、楽しい学校生活を行っていこうとする心情を育てる。	*友達の考えにふれ、より素敵な学級にするためには互いに助け合い、励まし合うことなどが必要であることを考えることができるか。 *より素敵な学級にするためには互いに助け合い、励まし合うことなどが必要であることを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	体育、スポーツ大会

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	評価の視点	他教科等との 関連
1月③	23 ありがとうはだれが言う？ 「周囲への感謝」 【B 感謝】	1	「ありがとう」の言葉の意味について考える「ぼく」の姿をとおして、言葉の意味や感謝の気持ちについての考えを深め、周りの人々に対する感謝の念をもって接していこうとする実践意欲と態度を育てる。	*友達の考えにふれ、お世話になっている身近な人々に対して感謝の気持ちを伝えるということについて、考えることができるか。 *身近な人々に対して感謝の気持ちを伝えることの大切さを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	生活
	24 きつねとぶどう 「家族への感謝」 【B 感謝】	1	「お母さん、ありがとう。」といった子ぎつねの気持ちについて話し合うことをとおして、家族など、日頃お世話になっている人々へ感謝することに気づき、すすんで他者に対する感謝の気持ちを伝えようとする心情を育てる。	*主人公をとおして、家族などの日頃自分のために尽くしてくれている周囲の人々の存在について、さまざまに考えることができるか。 *家族などの身近な人々からの愛情に対して、感謝の気持ちをもつことの大切さを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	国語
	25 ゆかみがき 「楽しく働く」 【C 勤労、公共の精神】	1	ゆかみがきをする二人の気持ちや行動について考えたり、演じたりすることをとおして、自ら働くことのよさや楽しさについて気づき、すすんでみんなのために働こうとする実践意欲と態度を育てる。	*友達の考えにふれ、みんなのために働くということについて、考えることができるか。 *みんなのために働くことのよさに気づき、すすんで仕事をしようとする意欲をもつことができるか。	清掃活動
2月④ ◆	26 今のぼく、むかしのぼく 「私たちの命」 【D 生命の尊さ】	1	自分が生まれたころのことを確かめる「ぼく」の気持ちについて話し合うことをとおして、自分の生命が多くの人によって大切にされ、支えられていることに気づき、生命を大切に生活していこうとする判断力を育てる。	*登場人物や友達の考えにふれ、自分の生命は多くの人によって大切にされ、支えられていることについて考えることができるか。 *自分の生命は多くの人によって大切にされ、支えられていることを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	生活
	27 せい長かいだん 「命を見つめる」 【D 生命の尊さ】	1	これまでの自分をふり返って考えたり、話し合ったりすることをとおして、自分の成長は多くの人に支えられてきたことに気づき、これからも生命を大切に生活していこうとする心情を育てる。	*友達の考えにふれ、自分の生命は多くの人によって大切にされ、支えられていることを考えることができるか。 *自分の生命は多くの人によって大切にされ、支えられていることを理解し、自分との関わりで考えることができるか。	生活
	28 しあわせの王子 「心の美しさ」 【D 感動、畏敬の念】	1	つばめと王子の気持ちや行動について考えることをとおして、美しいものや心についての理解を深め、美しいものや気高いものに感動する心情を育てる。	*友達の考えにふれ、王子やつばめの心の美しさについて、さまざまに考えることができるか。 *美しい心や、美しい心から生まれる行動のよさに気づき、自分との関わりで考えることができるか。	国語

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	評価の視点	他教科等との 関連
3月②	29 日本のたから 富士山 「国やふるさとのよさ」 【C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度】	1	富士山やそのまわりの自然について思っているまなさんの気持ちについて話し合ったり、演じてみたりすることとおして、地域のよさに気づき、国や郷土に親しんでいこうとする実践意欲と態度を育てる。	*富士山を例に、友達の考えにふれ、国や郷土の文化や生活について、考えることができているか。 *国や郷土の文化や生活のよさを理解し、自分との関わりで考えることができているか。	
	30 国旗と国歌を大切に 「世界の国々」 【C 国際理解, 国際親善】	1	いろいろな国々の国旗や国歌にこめられた思いなどについて話し合うこととおして、国旗や国歌に対する考えを深め、他国に対する理解や親しみを持つことができるような判断力を育てる。	*グループでの交流を通じて、国旗にこめられた意味について考えることができているか。 *国旗や国歌の大切さに気づき、自分との関わりで考えることができているか。	音楽, 国際理解教育
適宜	31 虫が大すき ——アンリ・ファール—— 「自然に親しむ」 【D 自然愛護】	1	身のまわりの虫たちに対するファールの姿勢について考えることとおして、身近な自然や生き物に対する興味・関心を高め、自然や動植物を大切にしようとする心情を育てる。	*友達の考えにふれ、自然や動植物との関わりについて、さまざまに考えることができているか。 *自然や動植物に親しむことの大切さを理解し、自分との関わりで考えることができているか。	生活
適宜	32 みぢかなしぜん 「自然とふれ合う」 【D 自然愛護】	1	身のまわりの自然について考え、話し合うこととおして、自然のよさに気づき、自然を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。	*友達の考えにふれ、自然や動植物について、さまざまに考えることができているか。 *発言内容から自然愛護の精神が大切であることを理解し、自分との関わりで考えることができているか。	生活
適宜	33 いただきます 「命を食べて生きる」 【D 生命の尊さ】 [コラム] ◇ありがとう	1	「命を食べて生きている」ことについて考えることとおして、生きているもの全てに生命があることに気づき、全ての生命を大切にしながら、感謝の気持ちをもって食事をしていこうとする心情を育てる。 自分たちが生きていくためには、ほかの生き物の命をもらわないといけないということを理解し、感謝の気持ちをもたせる。	*友達の考えにふれ、生命についてさまざまに考えることができているか。 *生きているもの全てに生命があり、「命を食べる」ことで生かされていることに気づき、自分との関わりで考えることができているか。	生活, 食育
適宜	34 雨上がりの空に 「すがすがしい心」 【D 感動, 畏敬の念】	1	日常生活の中で見られる自然が作り出す美しさについて話し合うこととおして、自然の美しさや神秘さなどに気づき、それらに素直に感動し、すがすがしい心をもつことができるような実践意欲と態度を育てる。	*友達との話し合いとおして、美しいものに感動する心について、考えることができているか。 *美しいものにふれ、その道徳的価値の大切さを理解し、自分との関わりで考えることができているか。	

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	評価の視点	他教科等との 関連
適宜	35 あがれ、大だこ 「大好きな私の町」 【C 伝統と文化の尊重，国や郷土を愛する態度】	1	地域に伝わる伝統的な行事について考えることをとおして，自分たちが住む町のよさに気づき，伝統的な行事に愛着をもって，すすんで参加しようとする実践意欲と態度を育てる。	*主人公の立場になって，伝統行事や古くから伝わるものについて，さまざまに考えることができているか。 *伝統行事や古くから伝わるものの大切さについて理解し，自分との関わりで考えることができているか。	地域の行事
適宜	学びのきろく	適時	学期末や長期休暇前に道徳の授業を振り返り，自分の成長を捉えさせる。		
適宜	一年間のどうとくの学しゅうをふりかえろう	適時	一年間の道徳の授業を振り返り，自分の成長を捉えさせる。		
適宜	[しりょう] みにつけよう れいぎ・マナー	適時	礼儀やマナーを理解させ，気をつけて行動しようとする心情や態度を育てる。		